

聖火 思い灯して

35 山梨英和高1年
矢野 育帆さん
(北杜市)

「家族や地域の人たち、スキ
ーの競技振興のために走り切り
たい」。山梨英和高1年の矢野
育帆さん。北杜市長坂町白井沢
は感謝と恩返しを胸に大役に
臨む。



スキー競技PRしたい

小学2年生から市内のスキー
クラブに所属し、大回転などの
種目に取り組んでいる。山梨英
和中時代は3年連続で全国大会
に出場しており、現在もシーズ
ンに向けてトレーニングに励
む。「足の動き1ミでタイムが
大きく変わる。その繊細さが魅
力」と語る。

一方で、県内ではスキー大回
転などの競技人口は少なく、「ス
ポーツとしての知名度が低い部
分もある」と感じている。聖火
リレーを通して競技に興味を持
ってもらいたいと考えていて、
「こんなスポーツがあるんだと
知ってほしい」と目を輝かせる。

「聖火リレーを通して支えてく
れた人たちに恩返ししたい」と
話す矢野育帆さん。北杜市内

生まれ育った北杜市の魅力を
発信することも応募の理由だ。
「緑や水がきれいで、自然が豊
か。街を歩くだけでその魅力を
感じることができる」と笑顔を
見せる。

新型コロナウイルス感染拡
大の影響で東京五輪が延期さ
れ、我慢の1年となった。「平
和の祭典に関われることを誇
りに思う。モチベーションは全
く変わらなかった」と力を込め
る。

聖火ランナーに決まってい
たら、友人や地域住民、競技関係
者から多くの激励を受けてき
た。「たくさんの方が背中を押
してくれる。みんなの思いも背
負い、走ることで感謝を伝えた
い」と表情を引き締めた。

〈山本就己〉